

National University Corporation
Tsukuba University of Technology

令和 5 年度
産業技術学部（聴覚障害系）
学生募集要項
産業情報学科
総合デザイン学科

2023

新型コロナウイルス感染症の感染拡大等の不測の事態により、試験日程等学生募集要項の内容を変更する場合があります。変更する必要が生じた場合は、本学ホームページでお知らせいたしますので、最新情報を確認するよう留意してください。

伝わる大学
伝える大学
日本でただ一つの
聴覚障害者、
視覚障害者のための
国立大学です。

目 次

1	各種入学者選抜概要・スケジュール	1
2	インターネット出願の流れ	2
3	筑波技術大学、産業技術学部の目的	7
4	産業技術学部のアドミッション・ポリシー（入学者受入れの方針）	7
5	一般選抜（前期日程）実施要項	9
1	募集人員	9
2	出願資格	9
3	出願手続き	10
4	出願書類の提出方法	11
5	選抜方法	13
6	合格者の発表	14
7	追加合格等	14
6	学校推薦型選抜実施要項	15
1	募集人員	15
2	出願資格	15
3	出願手続き	15
4	出願書類等の提出方法	17
5	選抜方法	18
6	合格者の発表	19
7	合格しなかった場合の受験について	19
7	総合型選抜実施要項	20
1	募集人員	20
2	出願資格	20
3	出願手続き	20
4	出願書類の提出方法	21
5	選抜方法	22
6	合格者の発表	23
7	合格しなかった場合の受験について	24
8	社会人選抜実施要項	25
1	募集人員	25
2	出願資格	25
3	出願手続き	26
4	出願書類等の提出方法	27
5	選抜方法	28
6	合格者の発表	29
7	合格しなかった場合の受験について	29
9	筑波技術大学までの交通機関	30
10	周辺地図	31
11	合格発表と入学手続き	32
12	入学者選抜にかかる情報開示	34

1 各種入学者選抜概要・スケジュール

選抜型 <詳細ページ>	募集定員※		システム 入力・検定 料支払開始	出願期間 (必着)	受験者 心得公表	試験日	合格発表	入学手続
	産業情報 (35名)	総合デザイン(15名)						
一般選抜 <P.9>	A:9名 B:9名	8名	1/20(金)	1/23(月) ～2/3(金)	2/14(火)	2/25(土)	3/6(月)	3/10(金) ～15(水)
学校推薦 <P.15>	高:17名 専:若干名	高:7名 専:若干名	10/28(金)	11/1(火) ～7(月)	11/15(火)	11/19(土)	12/1(木)	12/8(木) ～15(木)
総合型(1) <P.20>	若干名	若干名	11/30(水)	12/1(木) ～7(水)	12/13(火)	12/17(土)	12/23(金)	1/4(水) ～11(水)
総合型(2) <P.20>	若干名	若干名	12/26(月)	1/4(水) ～11(水)	1/17(火)	1/21(土)	1/27(金)	2/1(水) ～8(水)
社会人 <P.25>	若干名	若干名	10/28(金)	11/1(火) ～7(月)	11/15(火)	11/19(土)	12/1(木)	12/8(木) ～15(木)

※ 高:高等学校 専:専攻科 A:A試験 B:B試験

(参考) 大学入学共通テスト

出願期間:9月下旬～10月上旬、受験票等発送:12月中旬頃

試験日:1月14日(土)～15日(日)(追試験は1月28日(土)～29日(日))

※ 詳細は、大学入試センターから公表される「受験案内」を参照してください(<https://www.dnc.ac.jp/>)。

受験についての注意事項

- (1) 受験者は、試験日程に従って指定された各試験等を全て受験してください。
指定された試験等を1つでも受験しなかった場合は、欠席扱いとなり、選考の対象外となります。
- (2) 「筑波技術大学受験票」はインターネット出願システムから印刷し、当日、持参してください。受験票を忘れた場合は、試験当日の試験開始前に試験実施本部に申し出てください。「筑波技術大学受験票」は、後日、入学手続きの際に必要となります。
- (3) 受験者に対する指示及び受験時の携行品は、本学のホームページで公表します。
- (4) 試験開始後30分以上遅刻した者は、受験を認めません。
なお、交通事故その他やむを得ない事情で遅刻した者は、試験実施本部へ申し出て指示を受けてください。
- (5) 試験妨害行為又は不正行為があったときは、直ちに退室を命じ、その行為後の受験は認めません。なお、試験後にこれらの行為が判明した場合には、合格や入学を取り消すことがあります。
- (6) 試験のための宿泊施設の斡旋は、行いません。
- (7) 合否結果の問い合わせには応じません。
- (8) 急病等に備え、健康保険証を持参してください。
- (9) 志願者が学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症に罹患した場合は、必ず事前に最終ページの「問い合わせ先」へご連絡ください。その場合は、当日の受験をご遠慮いただくことになりますが、医師の診断書等を確認のうえ、後日、追試験を実施します。
- (10) 今後、本要項を含む入学者選抜に関して変更等があった場合は本学のホームページで公表します。

2 インターネット出願の流れ

出願完了までの流れは、以下のとおりです。
インターネット出願システム入力・検定料・必要書類等の詳細については、必ずこの学生募集要項を確認して、不備のないように出願してください。

事前準備

STEP 1

STEP 2

STEP 3

出願完了

事前準備

インターネットに接続されたパソコンやスマートフォン、プリンターなどを用意してください。

必要書類は、発行まで時間を要する場合があります。早めに準備を始め、出願前には必ず手元に揃えるようにしておいてください。

証明写真（3か月以内に帽子などを着用せずに上半身正面を撮影した鮮明なもの）のデータを用意してください。

インターネット出願サイトにアクセス

本学ホームページからアクセス <https://www.tsukuba-tech.ac.jp/admission/it/guideline.html>

インターネット出願システム入力

画面の手順や留意事項を必ず確認しながら、必要事項を入力してください。

- ①新規登録、ログイン
- ②マイページの出願フォームに、1.志願者情報等、2.出身学校等、3.学歴等を入力
- ③検定料の支払い
- ④出願に必要な書類の印刷と郵送

検定料の支払い

1 クレジットカードでの支払い

出願内容の登録時にクレジットカードの種類を選択し、お支払いください。

[利用可能なクレジットカード]

VISA・Mastercard・JCB・AMEX・DINERS・DISCOVER

システム入力時に支払い完了

2 コンビニエンスストアでの支払い (支払い方法は変更となる場合があり、各コンビニエンスストアで確認ください)

出願内容の登録後に表示されるお支払いに必要な番号を控えて、所定のコンビニエンスストアでお支払いください。

[利用可能なコンビニエンスストア]

ローソン・ミニストップ・ファミリーマート・セイコーマート

• 店舗端末を利用して支払い可能

Loppi：ローソン・ミニストップ

Fami ポート：ファミリーマート

• レジで支払い可能 セイコーマート

インターネット出願システム入力後、各コンビニ端末画面に従って必要な情報を入力し、内容を確認してから検定料を支払ってください。

コンビニエンスストアでの支払いについて

ローソン・ミニストップ

Loppi

- ▷「各種番号をお持ちの方」を選択
- ▷「お客様番号（11桁）」入力
- ▷マルチペイメントサービスを選択
- ▷「確認番号（6桁）」入力
- ▷支払い内容確認
- ▷発券された申込券（受付票）をレジへ持参し、検定料を現金で支払う（申込券（受付票）発行後は30分以内にレジにて支払ってください。）
- ▷取扱明細書兼領収書を必ず受け取り、試験終了まで大切に保管して下さい。

ファミリーマート

Fami ポート

- ▷「代金支払い」（コンビニでお支払い）を選択
- ▷「お客様番号（11桁）」入力
- ▷「確認番号（6桁）」入力
- ▷支払い内容確認
- ▷発券された申込券（受付票）をレジへ持参し、検定料を現金で支払う（申込券（受付票）発行後は30分以内にレジにて支払ってください。）
- ▷取扱明細書兼領収書を必ず受け取り、試験終了まで大切に保管して下さい。

セイコーマート

店頭レジ

- ▷レジで、「インターネット代金支払い」と伝える
- ▷「オンライン決済番号（11桁）」を伝える
- ▷レジで検定料を現金で支払う
- ▷取扱明細書兼領収書を必ず受け取り、試験終了まで大切に保管して下さい。

必要書類の印刷と郵送

システム入力および検定料の支払いが完了した後にダウンロードした書類をカラー印刷し、他の必要書類と合わせて、簡易書留・速達郵便で郵送してください。出願期間（出願に必要な提出書類の受付期間）【必着】に到着したものに限り受け付けます。受験票は、試験当日、忘れずに持参してください。

出願に必要な提出書類は、1回の出願につき、各1部必要です。この学生募集要項6ページを確認し、準備してください。

出願書類提出用宛名シート（表面）

チェックリスト（裏面）などを印刷してください。

市販の角形2号封筒（24cm × 33.2cm）に貼り付けて作成してください。

出願書類の郵送先は宛名シートに自動で印字されます。

インターネット出願は、Web上のインターネット出願システムに入力後、検定料を支払い、必要書類を郵送（提出）することで出願完了となります。必要書類を郵送（提出）するまで出願は完了していませんので、出願期間（出願に必要な提出書類の受付期間）【必着】をこの学生募集要項本文でよく確認して、余裕を持った出願を心がけてください。

(1) 事前準備

インターネット出願する前に必ず確認してください。	
パソコン等の動作環境	インターネット出願は、以下の環境で行ってください。 Windows 環境の場合 ・Google Chrome(最新版) ・Mozilla Firefox(最新版) ・Microsoft Edge(最新版) Mac 環境の場合 ・Safari(最新版) ・Google Chrome(最新版) ・Mozilla Firefox(最新版)
メールアドレスの用意及びメールの設定	出願には、メールアドレスが必要となりますので、事前にメールアドレスを用意してください。スマートフォン、携帯電話等のメールアドレスも利用可能です。@ad.tsukuba-tech.ac.jp ドメインのメールが受け取れるよう、あらかじめフィルタリング等の設定を確認してください。
志願者本人写真データ (jpg ファイル：最大 500KB)	受験票等に使用する証明写真データ（出願前3か月以内に撮影した正面、上半身、脱帽、背景無しの鮮明なもの）が必要になりますので、用意してください。
サテライト会場の選択	全国各地に試験会場（サテライト会場）を設け、入学者選抜を実施します。小論文及び適性検査・個別学力検査（数学・総合問題）については、各会場で本学監督員立会いの下で実施することとし、面接及び実技検査・プレゼンテーションについては各会場（つくばを含む）の受験者と面接員をオンラインでつなぎ、実施することといたします。会場の場所については、本学ホームページで公開しますので、希望する会場をインターネット出願システムに入力してください。インターネット出願システムに入力していただいた希望をもとに、サテライト会場を決定し、通知します。
その他の必要書類	調査書や診断書など、インターネット出願システムから印刷する以外の紙媒体の書類を、出願期間に間に合うようあらかじめ用意してください（6ページ参照）。
角形2号封筒の用意	必要書類提出のために、市販の角形2号封筒（240mm×332mm）を用意してください。
様式印刷の用意 (プリンター、用紙など)	インターネット出願システムから出力する様式類は、A4 サイズ普通紙にカラー印刷する必要がありますので、カラープリンター及び印刷用紙（普通紙、PPC用紙、OA共通用紙、コピー用紙等）を用意してください。印刷条件に適合していれば、公共施設やコンビニエンスストアの印刷サービスを利用して印刷しても構いません（個人情報の取り扱いには十分注意してください。）。

(2) インターネット出願システム入力

インターネット出願システム入力期間内に、本学ホームページから、インターネット出願システムにアクセスし、ログイン（初回のみ新規登録作業が必要）して、出願に必要な情報を入力してください。出願期間よりも前から入力できますので、早めに入力手続きを済ませてください。

インターネット出願システム入力期間	
一般選抜	令和5年1月20日（金）10時～2月3日（金）16時
学校推薦型選抜	令和4年10月28日（金）10時～11月7日（月）16時
総合型選抜	<p>【第1回】 令和4年11月30日（水）10時～12月7日（水）16時 【第2回】 令和4年12月26日（月）10時～令和5年1月11日（水）16時</p>
社会人選抜	令和4年10月28日（金）10時～11月7日（月）16時

入力の手順	
システムにアクセス	本学ホームページ (https://www.tsukuba-tech.ac.jp/admission/it/guideline.html) から、インターネット出願システムにアクセスしてください。
システムに入力	<p>入力画面に沿って、入力してください。</p> <ul style="list-style-type: none">・出願区分、志願学部（学科）、希望試験会場、志願者情報、証明写真・出身学校、出願資格、志望の動機（一般選抜及び学校推薦型選抜：600字以内、社会人選抜：1000字以内）、エントリーシート（総合型選抜のみ）・学歴等 <p>※志願者連絡先は、提出書類に不備がある場合等の緊急連絡時に使用しますので、確実に連絡が取れる連絡先を入力してください。 ※顔写真データ（最大500KB）のアップロードもここで行います。</p>
入力完了	入力が完了すると、検定料支払い画面に移行します。

(3) 検定料の支払い

検定料 17,000 円

- ※ 検定料支払いには、別途手数料がかかる場合があります。手数料は支払人負担となります。
- ※ 検定料支払いを完了しても、出願手続きは完了していません。引き続き、出願書類の印刷及び郵送を、期間内に必ず行ってください。

支払方法	取扱機関等
クレジットカード	VISA/Mastercard/JCB/AMEX/DINERS/DISCOVER
コンビニエンスストア	ローソン (Loppi), ミニストップ (Loppi), ファミリーマート (Famiポート), セイコーマート (店頭レジ)

※ セブン-イレブンでは、支払うことができません。

(4) 支払い後の手順

出願データの送信	検定料を支払い後、入力情報をよく確認の上、出願データを送信してください（送信後は、再び入力情報を編集することはできなくなりますので、必ず再確認をしてください。）。
受験票等 (PDF) の作成及び印刷	出願データの送信後、インターネット出願システム上で受験票等 (PDF) の様式が作成されます。必ずシステム入力期間内に PDF 等の様式を出力・印刷してください。期間後は入力システムにログインすることはできません。

※ 受験票は、インターネット出願システムから印刷し、試験当日に必ず持参してください。

(5) 出願書類等の送付

出願に際して提出する必要書類等は下記のとおりです。インターネット出願システムから、「宛名シート」と「チェックリスト」を印刷し、市販の角形2号封筒（240mm×332mm）に書類を封入し、封筒の表面に「宛名シート」、裏面に「チェックリスト」を貼付した上で、出願期間内に、簡易書留・速達郵便で本学に送付してください。作品2点は、発払い（元払い）で送付してください（返送料は本学負担）。

出願書類が本学に届きましたら、インターネット出願システムに入力いただいたメールアドレス宛に、書類が届いた旨のメールをお送りします。@ad.tsukuba-tech.ac.jp ドメインのメールが受け取れるよう、あらかじめフィルタリング等の設定を確認してください。

出願期間（必着）	提出書類等
一般選抜 令和5年1月23日（月）～2月3日（金）	【全員】 調査書、聴覚障害に関する診断書、共通テスト成績請求票
学校推薦型選抜 令和4年11月1日（火）～7日（月）	【全員】 調査書、推薦書、聴覚障害に関する診断書 【総合デザイン学科のみ】 作品2点、作品提出シート2点
総合型選抜 【第1回】 令和4年12月1日（木）～7日（水） 【第2回】 令和5年1月4日（水）～11日（水）	【全員】 調査書、聴覚障害に関する診断書
社会人選抜 令和4年11月1日（火）～7日（月）	【全員】 調査書、聴覚障害に関する診断書 【総合デザイン学科のみ】 作品2点、作品提出シート2点

（注1）婚姻等により証明書と氏名が異なる場合は、戸籍抄本（写し可）を添付してください。

（注2）ある試験に出願し、合格者とならなかった者が別の試験に出願する場合、上記出願書のうち、「聴覚障害に関する診断書」については、再度提出する必要はありません。

（注3）外国人志願者のみ：別途必要書類を案内しますので、最終ページの「問い合わせ先」までご連絡ください。

3 筑波技術大学、産業技術学部の目的

1. 筑波技術大学の目的

筑波技術大学は、聴覚・視覚障害者のための高等教育機関として個々の学生の障害や個性に配慮しつつ、障害を補償した教育を通じて、幅広い教養と専門的な職業能力を合わせもつ専門職業人を養成し、両障害者の社会的自立と社会貢献できる人材の育成を図るとともに、新しい教育方法を開発し障害者教育の改善に資することを目的としています。

2. 産業技術学部の目的

産業技術学部は、聴覚障害者を対象とし、その教育を通して社会の各分野においてリーダーとして貢献できる人材を育成することにより、聴覚障害者の社会的地位を向上させるとともに、技術革新が進む情報社会の中で十分に活躍し、社会全体の環境整備に貢献できる専門職業人を育てていくことを目的としています。

4 産業技術学部のアドミッション・ポリシー（入学者受入れの方針）

産業技術学部は工学系とデザイン系の専門分野を持つ学部であり、次のような人を求めています。

1. 大学での学修に必要な基礎学力を有していると共に、支援技術等の新しい分野に挑戦する意欲を持っている人
 2. 工学的な事柄に興味を持ち、積極的に学修に取組む意欲を持っている人、又はデザインに関して基礎的な表現力や発想力、感性、創造性を備えた人
 3. 技術者又はデザイナーになりたいという目的意識を持っている人
 4. 将来に対する目標を持ち、共生社会の構築に参画貢献しようとする意志を持っている人
- [入学までに身に付けて欲しいこと]
- ・各分野の学修に必要な高等学校課程の基礎学力
 - ・他の人々との関わり合いの中でのコミュニケーション能力

■ 産業情報学科

産業情報学科は、情報科学、先端機械工学、建築学及び支援技術に関する分野を学ぶ教育課程であり、次のような人を求めています。

1. 情報科学、機械工学、建築学や支援技術学の知識・技術を応用し、共生社会の実現に貢献しようとする目的意識を有する人
2. 社会の動向に常に关心をもち、その課題を発見し、向き合おうとする意欲を有する人
3. 情報科学、機械工学、建築学や支援技術学に関連した知識・技術に興味をもって主体的に学修し、周囲と積極的にコミュニケーションをはかり協働しながら、ものづくりや新たな支援システムの提案等に取組む意欲を有する人
4. 大学での学修に必要な基礎学力と、ものづくりや支援技術に関わる論理的思考力または数学的思考力を有する人

[入学までに身に付けて欲しいこと]

- ・理数系、情報技術の学修に必要な高等学校課程の基礎学力
- ・協調性、コミュニケーション能力

[入学期前教育]

産業情報学科合格者には入学期前教育として合格後に課題を課します

■ 総合デザイン学科

総合デザイン学科は、クリエイティブデザイン学（情報デザイン学、グラフィックデザイン学、プロダクトデザイン学）、支援技術学（アクセシブルデザイン学）に関する分野を学ぶ学科であり、次のような人を求めています。

1. デザイン学や支援技術学を通じて共生社会の実現に貢献しようとする目的意識を有する人
2. 社会の動向に常に関心をもち、その課題を発見し、向き合おうとする意欲を有する人
3. デザイン学や支援技術学に関連した知識・技術に興味を持って主体的に学修し、周囲と積極的にコミュニケーションをはかりながら、クリエイティブ活動に取組む意欲を有する人
4. 大学での学修に必要な基礎学力と、デザインや造形、美術に関する基礎的な技術力又は思考力を有する人

[入学までに身に付けて欲しいこと]

- ・デザイン系の学修に必要な高等学校課程の基礎学力
- ・協調性、コミュニケーション能力

5 一般選抜（前期日程）実施要項

一般選抜は入学定員を分割した分離・分割方式により、大学入学共通テストを課す一般選抜（前期日程）を実施します。なお、一般選抜（後期日程）については、実施しません。

1. 募集人員

学部・学科名		一般選抜	
		前期日程	後期日程
産業技術学部	産業情報学科	【A試験】9名	
		【B試験】9名	
	総合デザイン学科	8名	
合 計		26名	

2. 出願資格

次の各号のいずれかに該当し、令和5年度大学入学共通テストの本学が指定した教科・科目を受験した者で、両耳の聴力レベルがおおむね60デシベル以上※のもの又は補聴器等の使用によっても通常の話声を解することが不可能若しくは著しく困難な程度のものとします。

※裸耳（補聴器を外した状態又は人工内耳のスイッチをオフにした状態）での聴力レベル

- (1)特別支援学校（学校教育法等の一部を改正する法律（平成18年法律第80号）第1条の規定による改正前の学校教育法第1条に規定する聾学校を含む。）高等部を卒業した者及び令和5年3月卒業見込みの者
- (2)高等学校を卒業した者及び令和5年3月卒業見込みの者
- (3)中等教育学校を卒業した者及び令和5年3月卒業見込みの者
- (4)通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び令和5年3月修了見込みの者
- (5)外国において学校教育における12年の課程を修了した者及び令和5年3月31日までに修了見込みの者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの
- (6)文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者及び令和5年3月31日までに修了見込みの者
- (7)学校教育法施行規則（昭和22年文部省令第11号）第150条第3号の規定により、文部科学大臣が別に指定する専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たす者に限る。）を文部科学大臣が定める日以後に修了した者及び令和5年3月31日までに修了見込みの者
- (8)学校教育法施行規則第150条第4号の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者として文部科学大臣の指定したもの及び令和5年3月までにこれに該当する見込みのもの
- (9)高等学校卒業程度認定試験規則（平成17年文部科学省令第1号）により文部科学大臣の行う高等学校卒業程度認定試験に合格した者（同令附則第2条の規定による廃止前の大学入学資格検定規程（昭和26年文部省令第13号）により大学入学資格検定に合格した者を含む。）及び令和5年3月31日までに合格見込みの者で、令和5年3月31日までに18歳に達するもの
- (10)学校教育法（昭和22年法律第28号）第90条第2項の規定により大学に入学した者であって、当該者を本学において、大学における教育を受けるにふさわしい学力があると認めたもの
- (11)本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認

めた者で、令和5年3月31日までに18歳に達するもの

出願資格の(10)又は(11)による出願者は、出願前の個別の入学資格審査を行いますので、次の申請期間に本学に申請することになります。手続き等の詳細については、最終ページの「問い合わせ先」に照会してください。

申請期間 令和4年9月7日（水）～9月9日（金）

大学入学共通テスト終了後、申請が必要となった場合は、最終ページの「問い合わせ先」に照会のうえ、速やかに申請してください。

※ 出願資格及び聴覚障害の程度に関して不明な点は、最終ページの「問い合わせ先」に照会してください。

※ 聴覚障害の配慮事項として、補聴器又は人工内耳の装用以外に配慮の希望がある場合は、最終ページの「問い合わせ先」に照会してください。

3. 出願手続き

(1) 出願手順・方法

本学の一般選抜への出願方法は、インターネット出願です。

出願手続きの手順・方法及び必要書類は、2ページから6ページの「インターネット出願の流れ」を参照してください。提出した書類に不備がなく、かつ出願資格を有することが確認された時点で出願手続き完了となります。

(2) 手続期間

インターネット出願システムの入力 及び検定料（17,000円）支払期間	令和5年1月20日（金）10時 ～2月3日（金）16時
出願期間 (簡易書留・速達郵便)	令和5年1月23日（月） ～2月3日（金）（必着）

(3) 出願書類

出願に際して提出する必要書類は、下記のとおりです。

なお、印刷が必要な様式は、インターネット出願システムもしくは本学ホームページ(<https://www.tsukuba-tech.ac.jp/admission/it/guideline.html>)からダウンロードすることができます。

書類	摘要
1 調査書（全員）	(1)特別支援学校（学校教育法等の一部を改正する法律（平成18年法律第80号）第1条の規定による改正前の学校教育法第1条に規定する聾学校を含む。）高等部、高等学校、中等教育学校を卒業した者、及び令和5年3月卒業見込みの者は、文部科学省の定めた様式により、出身学校長が作成し、厳封したものを提出してください。 (2)高等学校卒業程度認定試験合格者（大学入学資格検定合格者を含む。）は、調査書に代えて、その合格成績証明書を提出してください。また、合格証書の写し又は合格証明書も併せて提出してください。なお、この合格者で特別支援学校、高等学校、中等教育学校に在学したことがある者は、その在学期間中の調査書を併せて提出してください。 (3)文部科学大臣の指定を受けた専修学校高等課程の学科を修了した者及び令和5年3月修了見込みの者は、成績証明書及び修了を証明する

		<p>書類をもって調査書に代えることができます。</p> <p>(4) 外国において学校教育における12年の課程を修了した者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの、国際バカロレア資格取得者、アビトゥア資格取得者、バカロレア資格（フランス共和国）取得者については、当該試験等の成績証明書をもって調査書に代えることができます。</p> <p>(5) 指導要録等の保存期間の終了及び廃校・被災その他の事情により、調査書が得られない場合には、成績証明書、卒業証明書、成績通信簿その他提出できる書類をもって代えることができますので、事前に最終ページの「問い合わせ先」に相談してください。</p>
2	共通テスト成績請求票	大学入学共通テスト受験票に付属している「令和5年度共通テスト成績請求票」を、貼り付け台紙に貼り付けて提出してください。本学ホームページもしくは、インターネット出願システムから様式をダウンロードして印刷してください。
3	聴覚障害に関する診断書（全員） 注)一度提出した場合は、再提出不要	本学所定の用紙を用いて、耳鼻科を専門とする医師が作成し、厳封したものを提出してください。本学ホームページから、所定の用紙をダウンロード・印刷してください。

※ 外国人志願者のみ：別途必要書類を案内しますので、最終ページの「問い合わせ先」までご連絡ください。

4. 出願書類の提出方法

(1) 出願書類の提出期間

令和5年1月23日（月）から2月3日（金）まで（必着）

出願書類は、市販の角形2号封筒（240mm×332mm）に封入し、封筒に宛名シートとチェックリストを剥がれないように貼付した上で、提出期間内に簡易書留・速達郵便で本学へ送付してください。宛名シートとチェックリストは、インターネット出願システムからダウンロードして印刷してください。なお、上記期間を過ぎた場合は、いかなる理由（災害等を除く。）があっても受理しません。

(2) 送付先

〒305-8520 茨城県つくば市天久保4-3-15
国立大学法人 筑波技術大学 聴覚障害系支援課 教務係

(3) 出願にあたっての注意事項

- ① 「インターネット出願」は、インターネット出願システムへ入力するだけでは出願手続き完了にはなりません。
- ② 一般選抜（前期日程）は、産業技術学部の学科間で第2志望まで指定して出願することができます。また、産業情報学科では、A試験とB試験を同時に出願することもできます。希望する場合は、インターネット出願システムの指示に従い、所定の欄を選択してください。
- ③ 入力・支払い終了後、インターネット出願システム上で受験票が発行されますので、印刷してください。印刷した受験票を、試験当日に必ず持参してください。
- ④ 出願書類の不足や記載事項に不備がある場合は、出願書類を受理しないことがありますので、十分注意してください。その場合は、受験票を印刷しても、試験を受験することができません。
- ⑤ 令和5年度入学者選抜の学校推薦型選抜、社会人選抜又は総合型選抜を受験し、合格者とならなかった者が一般選抜（前期日程）に出願する場合は、上記出願書類のうち、「3 聴覚障害に関する

る診断書」については、提出する必要はありません。

- ⑥ 出願受理後は、出願書類及び既納の検定料は、返還しません。
- ⑦ 提出された出願書類の記載事項の変更は、認めません。ただし、住所に変更があった場合は、速やかに届け出てください。
- ⑧ 出願登録及び提出書類の内容と相違する事実が判明した場合は、受験を許可しないことがあります。なお、合格者発表又は入学後であっても、合格又は入学を取り消すことがあります。
- ⑨ 大学入学共通テストにおいて、本学が指定する教科・科目を受験していない者は、出願資格がありません。出願にあたっては、本学が指定した「大学入学共通テストの利用教科・科目（13ページ）」を必ず確認のうえ、出願してください。

大学入学共通テストにおいて志願する各学科の指定する教科・科目を受験していないことが、出願書類受理後に判明した場合は、『出願無資格者』として取り扱います。

この場合においては、振込・支払に係る手数料を除く検定料を返還します。返還手続きの詳細については、後日、連絡します。

- ⑩ 過年度の大学入試センター試験・大学入学共通テストの成績は、利用することはできません。
- ⑪ 国立大学を志願する者は、「前期日程」で試験を実施する大学・学部から1つ、「後期日程」で試験を実施する大学・学部から1つの合計2つの大学・学部に出願することができます。
なお、同一試験日程内の併願（「前期一前期」、「後期一後期」）はできません。
- ⑫ 本学又は他の国公立大学・学部の「前期日程」の試験に合格し、令和5年3月15日（水）までに入学手続きを完了した者は、他の国公立大学の「後期日程」の試験を受験しても、その合格者となりません。
- ⑬ 他の国公立大学（独自日程で入学者選抜試験を行う公立大学・学部を除く。以下同じ。）の学校推薦型選抜又は総合型選抜等合格者は、本学又は他の国公立大学の一般選抜を受験してもその合格者とはなりません。

ただし、特別の事情があり、校長を経由して「推薦入学辞退願」又は「入学辞退届」を提出し、令和5年2月20日（月）までに辞退を許可された場合は、この限りではありません。

（4）受験上の配慮事項について

受験の際に、病気・負傷や障害（聴覚障害以外）等のために、受験上の配慮を希望する場合は、事前に最終ページの「問い合わせ先」へご相談いただき、令和5年1月5日（木）までに下記①～③の書類を提出してください。なお、期限後に受験上の配慮が必要となった場合は、速やかに最終ページの「問い合わせ先」へご相談ください。受験上の配慮事項記入シートは、本学ホームページからダウンロードしてください。

○必要書類

- ①受験上の配慮事項記入シート
- ②医師の診断書や障害者手帳等の病気・負傷や障害の状況がわかる文書又はそのコピー
- ③大学入試センターからの「受験上の配慮事項決定通知書」のコピー（大学入学共通テストで受験上の配慮を認められた場合）

（5）受験者心得について

令和5年2月14日（火）に受験者心得を本学ホームページ（<https://www.tsukuba-tech.ac.jp/admission/it/guideline.html>）で公表します。

（6）受験会場について

インターネット出願システムに入力していただいた希望をもとに、サテライト会場を決定します。令和5年2月14日（火）に、受験会場と受験番号を掲載した通知を、本学ホームページ（<https://www.tsukuba-tech.ac.jp/admission/it/guideline.html>）で公表します。

5. 選抜方法

令和5年度大学入学共通テストで本学が指定する教科・科目の成績と本学が行う個別学力検査等の結果に基づき、「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」を多面的・総合的に判断し、合格者を決定します。

(1) 一般選抜（前期日程）の実施教科・科目等

学部・学科名及び募集人員			大学入学共通テスト(※1)			個別学力検査等(※2)				合計	
			国語	外国語	計	数学	総合問題	面接	書類審査		
産業技術学部	産業情報学科 18名	A試験 9名	200	150	350	400	–	200	50	650	1000
		B試験 9名	200	150	350	–	400	200	50	650	1000
	総合デザイン学科 8名		200	150	350	–	400	200	50	650	1000

※1 ① 国語は、「近代以降の文章」分野のみを利用します。

② 外国語（英語）のリスニングの成績は、利用しません。

※2 ① 数学は、数学I、数学A、数学IIを出題範囲とします。

② 総合問題（産業情報学科）では、高校卒業程度までの学力を基盤とした、理工系の論理的思考力、判断力等を評価する問題を課します。

③ 総合問題（総合デザイン学科）では、高校卒業程度までの学力を基盤とした、デザイン系の論理的思考力、判断力等を評価する問題を課します。

④ 一般選抜（前期日程）は、産業技術学部の学科間で第2志望まで指定して出願することができます。

また、産業情報学科では、A試験とB試験を併願することもできます。なお、複数の学科・試験に出願した場合は、それぞれの実施教科・科目等を受ける必要があります。

⑤ 面接は、複数の面接員による個別面接を行い、将来に対する心構え、コミュニケーション能力（質問に対する回答の論理性など）、人物（アドミッション・ポリシーへの適合性など）を評価します。音声・手話・筆談などの方法は問い合わせません。

⑥ 書類審査は、アドミッション・ポリシーに基づき、基礎的な知識に加え、思考力・判断力・表現力について調査書等により審査を行います。

(2) 一般選抜(前期日程)の日程(注1)

■ 産業情報学科又は総合デザイン学科のどちらかのみを志望する場合

日 時		令和5年2月25日(土)					
学科等名	A試験	9:30	11:00	12:45	14:15	14:45	18:00
					数学	休憩	面接
産業情報学科	B試験	総合問題 (産業情報)		休憩	面接		
	A試験・B試験	総合問題 (産業情報)			数学	休憩	面接
総合デザイン学科		総合問題 (総合デザイン)		面接			

■ 産業情報学科及び総合デザイン学科の両学科を志望する場合

日 時		令和5年2月25日(土)						
学科等名	A試験	9:30	11:00	11:45	12:45	14:15	14:45	18:00
産業情報学科A試験と総合デザイン学科	総合問題 (総合デザイン)	休憩		数学	休憩	面接		
産業情報学科B試験と総合デザイン学科	総合問題(産業情報)と総合問題(総合デザイン) (注2)		休憩	面接				
産業情報学科A試験と産業情報学科B試験と総合デザイン学科	総合問題(産業情報)と総合問題(総合デザイン) (注2)		休憩	数学	休憩	面接		

(注1) 受験者は、試験日程に従って指定された各試験等を全て受験しなければなりません。

指定された試験等を1つでも受験しなかった場合は、欠席扱いとなり、選考の対象外となります。

(注2) 産業情報学科のB試験と総合デザイン学科を志望する場合、総合問題(産業情報)と総合問題(総合デザイン)の両方を同じ時間に試験を受けます。

6. 合格者の発表(32ページ参照)

令和5年3月6日(月) 10時

7. 追加合格等

(1) 入学手続終了後、入学定員に欠員が生じた場合は、追加合格者の決定を行います。

追加合格者へは、令和5年3月28日(火)から31日(金)までの間に直接電話等で連絡し、本人の入学意思を確認しますので、合格者とならなかった者は、所在を明らかにしておいてください。

また、さらに欠員が生じた場合には、欠員補充第2次募集を行なうことがあります。

(2) 第1志望の学科に欠員が生じた場合

第2志望で合格した者においては、本人の意思を確認した上で、第1志望の学科の合格者とすることがあります。

6 学校推薦型選抜実施要項

1. 募集人員

学部・学科名		学校推薦型選抜募集人員	
産業技術学部	高等学校	専攻科	
	産業情報学科	17名	若干名
	総合デザイン学科	7名	若干名
合 計		24名	

(注)「高等学校」及び「専攻科」については次のとおりです。

高等学校：特別支援学校の高等部、高等学校、中等教育学校

専攻科：特別支援学校又は高等学校の専攻科

2. 出願資格

次の(1)～(3)の要件の全てを満たす者で、特別支援学校長、高等学校長、中等教育学校長が責任を持って推薦できる者とします。

(1) 対象（ア又はイのどちらかに該当する者）

ア) 令和5年3月に特別支援学校の高等部本科を卒業見込みの者又は高等学校（中等教育学校の後期課程を含む。）を卒業見込みの者

イ) 令和5年3月に特別支援学校又は高等学校（中等教育学校の後期課程を含む。）の専攻科を修了見込みの者

(2) 両耳の聴力レベルがおおむね60デシベル以上※のもの又は補聴器等の使用によっても通常の話声を解することが不可能若しくは著しく困難な程度のもの

※裸耳（補聴器を外した状態又は人工内耳のスイッチをオフにした状態）での聴力レベル

(3) 人物及び学力ともに優れ、本学の志望学科の教育に適性を有する者

注) 評定平均値が5段階評価で概ね3.0以上を出願の目安とします。

※ 出願資格及び聴覚障害の程度に関して不明な点は、最終ページの「問い合わせ先」に照会してください。

※ 聴覚障害の配慮事項として、補聴器又は人工内耳の装用以外に配慮の希望がある場合は、最終ページの「問い合わせ先」に照会してください。

3. 出願手続き

(1) 出願手順・方法

本学の学校推薦型選抜への出願方法は、インターネット出願です。

出願手続きの手順・方法及び必要書類等は、2ページから6ページの「インターネット出願の流れ」を参照してください。提出した書類等に不備がなく、かつ出願資格を有することが確認された時点で出願手続き完了となります。

(2)手続期間

インターネット出願システムの入力及び 検定料（17,000円）支払期間	令和4年10月28日（金）10時 ～11月7日（月）16時
出願期間 (簡易書留・速達郵便)	令和4年11月1日（火）～7日（月）（必着）

(3) 出願書類等

出願に際して提出する必要書類等は、下記のとおりです。

なお、印刷が必要な様式は、インターネット出願システムもしくは本学ホームページ（<https://www.tsukuba-tech.ac.jp/admission/it/guideline.html>）からダウンロードすることができます。

書類等	摘要
1 調査書（全員）	<p>(1)特別支援学校、高等学校、中等教育学校を卒業（修了）見込みの者は、文部科学省の定めた様式により、出身校長が作成し、厳封したものを提出してください。 なお、特別支援学校又は高等学校の専攻科を修了見込みの者は、特別支援学校又は高等学校専攻科の調査書及び特別支援学校高等部本科又は高等学校の調査書を提出してください。</p> <p>(2)被災その他の事情により、調査書が得られない場合には、成績証明書、卒業（修了）見込証明書、成績通信簿その他提出できる書類をもって代えることができますので、事前に最終ページの「問い合わせ先」に相談してください。</p>
2 作品2点及び作品提出シート2点（総合デザイン学科志願者）	<p>(1)令和2年4月以降に個人又は共同で制作した作品2点（デッサン、絵画、イラスト、写真、動画、木工、模型などデザインや造形、美術に関わる作品）及び、作品ごとに作品提出シートを作成し、提出してください。作品提出シートは、本学ホームページから用紙をダウンロードして作成してください。</p> <p>(2)志願者本人が作成し、自筆で記述してください。</p> <p>(3)虚偽が判明した場合、合格や入学を取り消すことがあります。</p>
3 推薦書（全員）	本学所定の用紙を用いて、出身校長が作成し、厳封したものを提出してください。本学ホームページから、所定の用紙をダウンロード・印刷してください。
4 聴覚障害に関する診断書（全員）	本学所定の用紙を用いて、耳鼻科を専門とする医師が作成し、厳封したものを提出してください。本学ホームページから、所定の用紙をダウンロード・印刷してください。

※ 外国人志願者のみ：別途必要書類を案内しますので、最終ページの「問い合わせ先」までご連絡ください。

4. 出願書類等の提出方法

(1)出願書類等の提出期間

令和4年11月1日（火）から7日（月）まで（必着）

出願書類等は、市販の角形2号封筒（240mm×332mm）に封入し、封筒に宛名シートとチェックリストを剥がれないように貼付した上で、提出期間内に簡易書留・速達郵便で本学へ送付してください。宛名シートとチェックリストは、インターネット出願システムからダウンロードして印刷してください。なお、上記期間を過ぎた場合は、いかなる理由（災害等を除く。）があっても受理しません。

(2)送付先

〒305-8520 茨城県つくば市天久保4-3-15

国立大学法人 筑波技術大学 聴覚障害系支援課 教務係

(3)出願にあたっての注意事項

- ① 「インターネット出願」は、インターネット出願システムへ入力するだけでは出願手続き完了にはなりません。
- ② 入力・支払い終了後、インターネット出願システム上で受験票が発行されますので、印刷してください。印刷した受験票を、試験当日に必ず持参してください。
- ③ 出願書類の不足や記載事項に不備がある場合は、出願書類を受理しないことがありますので、十分注意してください。その場合は、受験票を印刷しても、試験を受験することができません。
- ④ 出願受理後は、出願書類及び既納の検定料は、返還しません。ただし、総合デザイン学科志願者のみ、提出していただいた作品を、試験終了後に郵送で返却いたします。
- ⑤ 提出された出願書類の記載事項の変更は、認めません。ただし、住所に変更があった場合は、速やかに届け出してください。
- ⑥ 出願登録及び提出書類等の内容と相違する事実が判明した場合は、受験を許可しないことがあります。なお、合格者発表又は入学後であっても、合格又は入学を取り消すことがあります。
- ⑦ 国公立大学の学校推薦型選抜（大学入学共通テストを課す場合、課さない場合を含めて）への出願は、1つの大学・学部に限ります。

(4)受験上の配慮事項について

受験の際に、病気・負傷や障害（聴覚障害以外）等のために、受験上の配慮を希望する場合は、事前に最終ページの「問い合わせ先」へご相談いただき、令和4年10月5日（水）までに下記①～③の書類を提出してください。なお、期限後に受験上の配慮が必要となった場合は、速やかに最終ページの「問い合わせ先」へご相談ください。受験上の配慮事項記入シートは、本学ホームページからダウンロードしてください。

○必要書類

- ①受験上の配慮事項記入シート
- ②医師の診断書や障害者手帳等の病気・負傷や障害の状況がわかる文書又はそのコピー
- ③大学入試センターからの「受験上の配慮事項決定通知書」のコピー（大学入学共通テストで受験上の配慮を認められた場合）

(5)受験者心得について

令和4年11月15日（火）に受験者心得を本学ホームページ（<https://www.tsukuba-tech.ac.jp/admission/it/guideline.html>）で公表します。

(6)受験会場について

インターネット出願システムに入力していただいた希望をもとに、サテライト会場を決定します。令和4年11月15日（火）に、受験会場と受験番号を掲載した通知を、本学ホームページ（<https://www.tsukuba-tech.ac.jp/admission/it/guideline.html>）で公表します。

5. 選抜方法

出身学校長の推薦に基づき、大学入学共通テスト及び学力検査を免除し、「調査書及び推薦書等による書類審査」、「小論文」、「適性検査又は実技検査」及び「面接」の結果に基づき、「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」を多面的・総合的に判断し、合格者を決定します。

(1)学校推薦型選抜の実施教科・科目等

①高等学校卒業見込者対象

科目名等・配点 学部・学科名		書類審査	小論文	適性検査	実技検査	面接	合計
産業技術学部	産業情報学科	100	250	450	—	200	1000
	総合デザイン学科	200	300	—	300	200	1000

②専攻科修了見込者対象

科目名等・配点 学部・学科名		書類審査	小論文	適性検査	実技検査	面接	合計
産業技術学部	産業情報学科	100	200	400	—	300	1000
	総合デザイン学科	100	300	—	300	300	1000

書類審査：アドミッション・ポリシーに基づき、基礎的な知識に加え、思考力・判断力・表現力について、調査書等により審査を行う。

小論文：主題についての把握力、文章の表現力・表記力、論理性、独創性等をみる。800字以内。

適性検査：文章・図形・数式などの理解力と数学的及び論理的な思考力をみる。

実技検査：デザインや造形、美術に関する技術力、プレゼンテーション力のほか、創作意欲や独創性をみる。
なお、音声・手話・筆談などの方法は問わない。

面接：複数の面接員による個別面接を行い、将来に対する心構え、コミュニケーション能力（質問に対する回答の論理性など）、人物（アドミッション・ポリシーへの適合性など）をみる。なお、音声・手話・筆談などの方法は問わない。

注) 実技検査：令和2年4月以降に個人又は共同で制作した作品2点（デッサン、絵画、イラスト、写真、動画、木工、模型などデザインや造形、美術に関わる作品）と、その画像と説明文を作品ごとにまとめた作品提出シート（本学所定）を出願時に提出し、試験当日に作品2点についてあわせて5分程度で説明をしてください。それらに基づいて質疑応答を行います。

作品が電子データの場合は、USBフラッシュメモリや書き込み式ディスクメディア等で提出してください。作品の送付が困難な場合は、作品の特徴や細部までを説明できる写真等での代用を認めます。共同作品の場合は、受験者本人が担当した部分が分かるように説明してください。作品は試験終

了後に返却します。

説明に使用したい関連作品や資料などがあれば、自作に限り試験室への持ち込みを認めます。評価の参考にします。関連作品や資料を提示する際は、試験室にある実物投影機と大型モニタ等の表示機器を使用することができます。関連作品や資料が電子データの場合は、起動・再生に必要な機器を受験者本人が用意してください。また、持ち込み機器は、VGA (D-Sub15) 又はHDMI 端子で大型モニタ等の表示機器に接続できます。接続に変換ケーブルやアダプタ等が必要な場合は、受験者本人が用意してください。

実技検査はオンラインで実施されるため、カメラ越しでの説明になります。また、提出された作品は受験者の手元にはありません。作品の画像や説明文の提示などを積極的に行い、分かりやすく説明してください。

(2)学校推薦型選抜の日程

日 時		令和4年11月19日 (土)					
学部・学科名		9:00	10:20	10:50	12:20	13:20	18:00
産業技術学部	産業情報学科	小論文		休憩	適性検査		面接
	総合デザイン学科	小論文			実技検査, 面接		実技検査, 面接

注) 受験者は、試験日程に従って指定された各試験等を全て受験しなければなりません。

指定された試験等を1つでも受験しなかった場合は、欠席扱いとなり、選考の対象外となります。

なお、総合デザイン学科の休憩時間は、多少前後する可能性がありますので、ご注意ください。

6. 合格者の発表（32ページ参照）

令和4年12月1日(木) 10時

※ 学校推薦型選抜の合格者で入学手続きを済ませた方は、その後行われる本学及び他大学・学部の入学者選抜を受験しても、その大学・学部の合格者とはなりません（特別な事情があり、校長を経由して「推薦入学辞退願」を提出し、令和5年2月20日(月)までに辞退を許可された場合を除く。）。

7. 合格しなかった場合の受験について

学校推薦型選抜に合格しなかった者は、総合型選抜、一般選抜（前期日程）に出願することができます。

ただし、一般選抜（前期日程）に出願する場合は、令和5年度大学入学共通テストの受験が必要となります。

なお、本学の総合型選抜や一般選抜（前期日程）に出願する場合、出願書類のうち、「聴覚障害に関する診断書」については、再度、提出する必要はありません。

7 総合型選抜実施要項

1. 募集人員

学部・学科名		総合型選抜募集人員	
		第1回	第2回
産業技術学部	産業情報学科	若干名	若干名
	総合デザイン学科	若干名	若干名
合 計		若干名	

2. 出願資格

次の(1), (2)の要件を満たす者とします。

(1) 対象(ア又はイのどちらかに該当する者)

ア) 高等学校卒業見込者対象

令和5年3月に特別支援学校の高等部本科を卒業見込みの者又は高等学校(中等教育学校の後期課程を含む。)を卒業見込みの者

イ) 高等学校卒業後2年以内の者対象

令和5年3月時点で特別支援学校の高等部本科を卒業後2年以内の者又は高等学校(中等教育学校の後期課程を含む。)を卒業後2年以内の者

(2) 両耳の聴力レベルがおおむね60デシベル以上※のもの又は補聴器等の使用によっても通常の話声を解することが不可能若しくは著しく困難な程度のもの

※裸耳(補聴器を外した状態又は人工内耳のスイッチをオフにした状態)での聴力レベル

(※1) 出願資格及び聴覚障害の程度に関して不明な点は、最終ページの「問い合わせ先」に照会してください。

(※2) 聴覚障害の配慮事項として、補聴器又は人工内耳の装用以外に配慮の希望がある場合は、最終ページの「問い合わせ先」に照会してください。

3. 出願手続き

(1) 出願手順・方法

本学の総合型選抜への出願方法は、インターネット出願です。

出願手続きの手順・方法及び必要書類は、2ページから6ページの「インターネット出願の流れ」を参照してください。提出した書類に不備がなく、かつ出願資格を有することが確認された時点で出願手続き完了となります。

(2) 手続期間

	第1回	第2回
インターネット出願システムの入力及び検定料(17,000円)支払期間	令和4年11月30日(水)10時 ～12月7日(水)16時	令和4年12月26日(月)10時 ～令和5年1月11日(水)16時
出願期間 (簡易書留・速達郵便)	令和4年12月1日(木) ～7日(水)(必着)	令和5年1月4日(水) ～11日(水)(必着)

(3) 出願書類

出願に際して提出する必要書類は、下記のとおりです。

なお、印刷が必要な様式は、インターネット出願システムもしくは本学ホームページ(<https://www.tsukuba-tech.ac.jp/admission/it/guideline.html>)からダウンロードすることができます。

書類	摘要
1 調査書（全員）	(1)文部科学省の定めた様式により、出身学校長が作成し、厳封したものを提出してください。 (2)被災その他の事情により、調査書が得られない場合には、成績証明書、卒業（修了）見込証明書、成績通信簿その他提出できる書類をもって代えることができますので、事前に最終ページの「問い合わせ先」に相談してください。
2 聴覚障害に関する診断書（全員） 注)一度提出した場合は、再提出不要	本学所定の用紙を用いて、耳鼻科を専門とする医師が作成し、厳封したものを提出してください。本学ホームページから、所定の用紙をダウンロード・印刷してください。

※ 外国人志願者のみ：別途必要書類を案内しますので、最終ページの「問い合わせ先」までご連絡ください。

4. 出願書類の提出方法

(1) 出願書類の提出期間

【第1回】令和4年12月1日（木）から7日（水）まで（必着）

【第2回】令和5年1月4日（水）から11日（水）まで（必着）

出願書類は、市販の角形2号封筒（240mm×332mm）に封入し、封筒に宛名シートとチェックリストを剥がれないように貼付した上で、提出期間内に簡易書留・速達郵便で本学へ送付してください。宛名シートとチェックリストは、インターネット出願システムからダウンロードして印刷してください。なお、上記期間を過ぎた場合は、いかなる理由（災害等を除く。）があっても受理しません。

(2) 送付先

〒305-8520 茨城県つくば市天久保4-3-15

国立大学法人 筑波技術大学 聴覚障害系支援課 教務係

(3) 出願にあたっての注意事項

- ① 「インターネット出願」は、インターネット出願システムへ入力するだけでは出願手続き完了にはなりません。
- ② 入力・支払い終了後、インターネット出願システム上で受験票が発行されますので、印刷してください。印刷した受験票を、試験当日に必ず持参してください。
- ③ 出願書類の不足や記載事項に不備がある場合は、出願書類を受理しないことがありますので、十分注意してください。その場合は、受験票を印刷しても、試験を受験することができません。
- ④ 出願受理後は、出願書類及び既納の検定料は、返還しません。
- ⑤ 提出された出願書類の記載事項の変更は、認めません。ただし、住所に変更があった場合は、速やかに届け出してください。
- ⑥ 出願登録及び提出書類等の内容と相違する事実が判明した場合は、受験を許可しないことがあります。なお、合格者発表又は入学後であっても、合格又は入学を取り消すことがあります。
- ⑦ エントリーシートは、志願者本人が作成してください。虚偽が判明した場合、合格や入学を取り消す場合があります。

(4)受験上の配慮事項について

受験の際に、病気・負傷や障害（聴覚障害以外）等のために、受験上の配慮を希望する場合は、事前に最終ページの「問い合わせ先」へご相談いただき、以下①～③の書類を提出期限までに提出してください。なお、期限後に受験上の配慮が必要となった場合は、速やかに最終ページの「問い合わせ先」へご相談ください。受験上の配慮事項記入シートは、本学ホームページからダウンロードしてください。

○必要書類

- ①受験上の配慮事項記入シート
- ②医師の診断書や障害者手帳等の病気・負傷や障害の状況がわかる文書又はそのコピー
- ③大学入試センターからの「受験上の配慮事項決定通知書」のコピー（大学入学共通テストで受験上の配慮を認められた場合）

○提出期限

【第1回】令和4年11月 2日（水）まで

【第2回】令和4年12月14日（水）まで

(5)受験者心得について

下記日程に受験者心得を本学ホームページ (<https://www.tsukuba-tech.ac.jp/admission/it/guideline.html>) で公表します。

【第1回】令和4年12月13日（火）

【第2回】令和5年 1月17日（火）

(6)受験会場について

インターネット出願システムに入力していただいた希望をもとに、サテライト会場を決定します。下記日程に、受験会場と受験番号を掲載した通知を、本学ホームページ (<https://www.tsukuba-tech.ac.jp/admission/it/guideline.html>) で公表します。

【第1回】令和4年12月13日（火）

【第2回】令和5年 1月17日（火）

5. 選抜方法

大学入学共通テスト及び学力検査を免除し、「調査書等による書類審査」、「小論文」、「プレゼンテーション」及び「面接」の結果に基づき、「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」を多面的・総合的に判断し、合格者を決定します。

(1)総合型選抜の実施教科・科目等

科 目名等・配 点 学部・学科名		書類審査	小論文	プレゼンテーション	面接	合計
産業技術学部	産業情報学科	100	200	500	200	1000
	総合デザイン学科	100	200	500	200	1000

書類審査：アドミッション・ポリシーに基づき、基礎的な知識に加え、思考力・判断力・表現力について、調査書等により審査を行う。
小論文：主題についての把握力、文章の表現力・表記力、論理性、独創性等をみる。800字以内。
プレゼンテーション：探求意欲、取組の専門性、希望する分野の教育内容との関連性、入学後の発展性、プレゼンテーション力等をみる。なお、音声・手話・筆談などの方法は問わない。

面接：複数の面接員による個別面接を行い、将来に対する心構え、コミュニケーション能力（質問に対する回答の論理性など）、人物（アドミッション・ポリシーへの適合性など）をみる。なお、音声・手話・筆談などの方法は問わない。

注) プrezentation: 高校入学以降の活動のうち、入学後の学びにつながる取組について、活動の内容や特に力を入れた取組の具体例、本学で学びたいことを説明していただきます。

- ・プレゼンテーションの内容について、本学所定のエントリーシートに記入し、出願時に提出してください。
- ・試験当日に、エントリーシートの1.「これまでの活動について」及び2.「活動の実績」に記載した事項に基づき、成果物（制作した作品や図面、活動の記録や写真、プログラム等）やスライドなどのプレゼンテーション資料を提示しながら、7分程度で説明をしてください。それらに基づいて質疑応答を行います。
- ・必要に応じて、試験室の実物投影機と大型モニタ等の表示機器、及びパネル等を掲示するための展示用スタンド（イーゼル）を使用できます。
- ・説明資料が電子データの場合は、起動・再生に必要な機器を受験者本人が用意してください。HDMI又はVGA（D-Sub15）端子で表示機器に接続できます。接続に変換ケーブルやアダプタ等が必要な場合は、受験者本人が用意してください。
- ・カメラ越しでの資料提示となるため、大きさや配色に注意したプレゼンテーション資料の準備、細部がわかる成果物提示方法の工夫をしてください。

(2) 総合型選抜の日程

学部・学科名	日 時	【第1回】令和4年12月17日（土）					
		9:30	10:50	11:20	12:30	13:30	18:00
産業技術学部	産業情報学科	小論文	休憩	プレゼンテーション、面接	休憩	プレゼンテーション、面接	
	総合デザイン学科	小論文		プレゼンテーション、面接		プレゼンテーション、面接	

(注1) 受験者は、試験日程に従って指定された各試験等を全て受験しなければなりません。

指定された試験等を1つでも受験しなかった場合は、欠席扱いとなり、選考の対象外となります。なお、休憩時間は、多少前後する可能性がありますので、ご注意ください。

6. 合格者の発表（32ページ参照）

【第1回】令和4年12月23日（金） 10時

【第2回】令和5年 1月27日（金） 10時

※ 総合型選抜の合格者で入学手続きを済ませた方は、その後行われる本学及び他大学・学部の入学者選抜を受験しても、その大学・学部の合格者とはなりません（特別な事情があり、校長を経由して「入学辞退届」を提出し、令和4年2月20日（月）までに辞退を許可された場合を除く。）。

7. 合格しなかった場合の受験について

総合型選抜に合格しなかった者は、一般選抜（前期日程）に出願することができます（第1回総合型選抜に合格しなかった者は、第2回総合型選抜にも出願することができます。）。

ただし、一般選抜（前期日程）に出願する場合は、令和5年度大学入学共通テストの受験が必要となります。

なお、本学の第2回総合型選抜、一般選抜（前期日程）に出願する場合、出願書類のうち、「聴覚障害に関する診断書」については、再度、提出する必要はありません。

8 社会人選抜実施要項

1. 募集人員

学部・学科名		社会人選抜募集人員
産業技術学部	産業情報学科	若干名
	総合デザイン学科	若干名

2. 出願資格

令和5年3月31日現在において満20歳に達し、次の各号のいずれかに該当する者で、両耳の聴力レベルがおおむね60デシベル以上※のもの又は補聴器等の使用によっても通常の話声を解する事が不可能若しくは著しく困難な程度のものとします。

※裸耳（補聴器を外した状態又は人工内耳のスイッチをオフにした状態）での聴力レベル

- (1)特別支援学校（学校教育法等の一部を改正する法律（平成18年法律第80号）第1条の規定による改正前の学校教育法第1条に規定する聾学校を含む。）高等部を卒業した者
- (2)高等学校を卒業した者
- (3)中等教育学校を卒業した者
- (4)通常の課程による12年の学校教育を修了した者
- (5)外国において学校教育における12年の課程を修了した者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの
- (6)文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者
- (7)学校教育法施行規則（昭和22年文部省令第11号）第150条第3号の規定により、文部科学大臣が別に指定する専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たす者に限る。）を文部科学大臣が定める日以後に修了した者
- (8)学校教育法施行規則第150条第4号の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者として文部科学大臣の指定したもの
- (9)高等学校卒業程度認定試験規則（平成17年文部科学省令第1号）により文部科学大臣の行う高等学校卒業程度認定試験に合格した者（同令附則第2条の規定による廃止前の大学入学資格検定規程（昭和26年文部省令第13号）により大学入学資格検定に合格した者を含む。）
- (10)学校教育法（昭和22年法律第28号）第90条第2項の規定により大学に入学した者であって、当該者を本学において、大学における教育を受けるにふさわしい学力があると認めたもの
- (11)本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者

出願資格の(10)又は(11)による出願者は、出願前の個別の入学資格審査を行いますので、次の申請期間に本学に申請することになります。手続き等の詳細については、最終ページの「問い合わせ先」に照会してください。

申請期間 令和4年9月7日（水）～9日（金）

※ 出願資格及び聴覚障害の程度に関して不明な点は、最終ページの「問い合わせ先」に照会してください。

※ 聴覚障害の配慮事項として、補聴器又は人工内耳の装用以外に配慮の希望がある場合は、最終ページの「問い合わせ先」に照会してください。

3. 出願手続き

(1) 出願手順・方法

本学の社会人選抜への出願方法は、インターネット出願です。

出願手続きの手順・方法及び必要書類は、2ページから6ページの「インターネット出願の流れ」を参照してください。提出した書類に不備がなく、かつ出願資格を有することが確認された時点で出願手続き完了となります。

(2) 手続期間

インターネット出願システムの入力及び 検定料（17,000円）支払期間	令和4年10月28日（金）10時00分 ～11月7日（月）16時00分
出願期間 (簡易書留・速達郵便)	令和4年11月1日（火）～7日（月）(必着)

(3) 出願書類等

出願に際して提出する必要書類等は、下記のとおりです。

なお、印刷が必要な様式は、インターネット出願システムもしくは本学ホームページ（<https://www.tsukuba-tech.ac.jp/admission/it/guideline.html>）からダウンロードすることができます。

書類等	摘要
1 調査書（全員）	<p>(1) 特別支援学校（学校教育法等の一部を改正する法律（平成18年法律第80号）第1条の規定による改正前の学校教育法第1条に規定する聾学校を含む。）高等部を卒業した者、高等学校を卒業した者及び中等教育学校を卒業した者は、文部科学省の定めた様式により、出身校長が作成し、厳封したものを提出してください。</p> <p>(2) 高等学校卒業程度認定試験合格者（大学入学資格検定合格者を含む。）は、調査書に代えて、その合格成績証明書を提出してください。 また、合格証書の写し又は合格証明書も併せて提出してください。 なお、この合格者で特別支援学校又は高等学校に在学したことがある者は、その在学期間中の調査書を併せて提出してください。</p> <p>(3) 文部科学大臣の指定を受けた専修学校高等課程の学科を修了した者は、成績証明書及び修了を証明する書類をもって調査書に代えることができます。</p> <p>(4) 外国において学校教育における12年の課程を修了した者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの、国際バカロレア資格取得者、アビトゥア資格取得者、バカロレア資格（フランス共和国）取得者は、当該試験等の成績証明書をもって調査書に代えることができます。</p> <p>(5) 指導要録等の保存期間の終了及び廃校・被災その他の事情により、調査書が得られない場合には、成績証明書、卒業証明書、成績通信簿その他提出できる書類をもって代えることができますので、事前に最終ページの「問い合わせ先」に相談してください。</p>
2 作品2点及び作品提出シート2点（総合デザイン学科志願者）	<p>(1) 令和2年4月以降に個人又は共同で制作した作品2点（デッサン、絵画、イラスト、写真、動画、木工、模型などデザインや造形、美術に関する作品）及び、作品ごとに作品提出シートを作成し、提出してください。 作品提出シートは、本学ホームページから用紙をダウンロードして作成してください。</p>

		(2) 志願者本人が作成し、自筆で記述してください。 (3) 虚偽が判明した場合、合格や入学を取り消すことがあります。
3	聴覚障害に関する診断書（全員）	本学所定の用紙を用いて、耳鼻科を専門とする医師が作成し、厳封したものを提出してください。本学ホームページから、所定の用紙をダウンロード・印刷してください。

※ 外国人志願者のみ：別途必要書類を案内しますので、最終ページの「問い合わせ先」までご連絡ください。

4. 出願書類等の提出方法

(1)出願書類等の提出期間

令和4年11月1日（火）から11月7日（月）まで（必着）

提出に必要な書類等は、市販の角形2号封筒（240mm×332mm）に封入し、封筒に宛名シートとチェックリストを剥がれないように貼付した上で、提出期間内に簡易書留・速達郵便で本学へ送付してください。宛名シートとチェックリストは、インターネット出願システムからダウンロードして印刷してください。なお、上記期間を過ぎた場合は、いかなる理由（災害等を除く。）があっても受理しません。

(2)送付先

〒305-8520 茨城県つくば市天久保4-3-15
国立大学法人 筑波技術大学 聴覚障害系支援課 教務係

(3)出願にあたっての注意事項

- ① 「インターネット出願」は、インターネット出願システムへ入力するだけでは出願手続き完了にはなりません。
- ② 入力・支払い終了後、インターネット出願システム上で受験票が発行されますので、印刷してください。印刷した受験票を、試験当日に必ず持参してください。
- ③ 出願書類の不足や記載事項に不備がある場合は、出願書類を受理しないことがありますので、十分注意してください。その場合は、受験票を印刷しても、試験を受験することができません。
- ④ 出願受理後は、出願書類及び既納の検定料は、返還しません。ただし、総合デザイン学科志願者のみ、提出していただいた作品を、試験終了後に郵送で返却いたします。
- ⑤ 提出された出願書類の記載事項の変更は、認めません。ただし、住所に変更があった場合は、速やかに届け出してください。
- ⑥ 出願登録及び提出書類等の内容と相違する事実が判明した場合は、受験を許可しないことがあります。なお、合格者発表又は入学後であっても、合格又は入学を取り消すことがあります。

(4)受験上の配慮事項について

受験の際に、病気・負傷や障害（聴覚障害以外）等のために、受験上の配慮を希望する場合は、事前に最終ページの「問い合わせ先」へご相談いただき、令和4年10月5日（水）までに下記①～③の書類を提出してください。なお、期限後に受験上の配慮が必要となった場合は、速やかに最終ページの「問い合わせ先」へご相談ください。受験上の配慮事項記入シートは、本学ホームページからダウンロードしてください。

○必要書類

- ①受験上の配慮事項記入シート
- ②医師の診断書や障害者手帳等の病気・負傷や障害の状況がわかる文書又はそのコピー
- ③大学入試センターからの「受験上の配慮事項決定通知書」のコピー（大学入学共通テストで

受験上の配慮を認められた場合)

(5)受験者心得について

令和4年11月15日(火)に受験者心得を本学ホームページ(<https://www.tsukuba-tech.ac.jp/admission/it/guideline.html>)で公表します。

(6)受験会場について

インターネット出願システムに入力していただいた希望をもとに、サテライト会場を決定します。令和4年11月15日(火)に、受験会場と受験番号を掲載した通知を、本学ホームページ(<https://www.tsukuba-tech.ac.jp/admission/it/guideline.html>)で公表します。

5. 選抜方法

大学入学共通テスト及び学力検査を免除し、「調査書等による書類審査」、「小論文」、「適性検査又は実技検査」及び「面接」の結果に基づき、「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」を多面的・総合的に判断し、合格者を決定します。

(1)社会人選抜の実施教科・科目等

科目名等・配点 学部・学科名		書類審査	小論文	適性検査	実技検査	面接	合計
産業技術学部	産業情報学科	100	200	400	-	300	1000
	総合デザイン学科	100	300	-	300	300	1000

書類審査：アドミッション・ポリシーに基づき、基礎的な知識に加え、思考力・判断力・表現力について、調査書等により審査を行う。

小論文：主題についての把握力、文章の表現力・表記力、論理性、独創性等をみる。800字以内。

適性検査：文章・図形・数式などの理解力と数学的及び論理的な思考力をみる。

実技検査：デザインや造形、美術に関する技術力、プレゼンテーション力のほか、創作意欲や独創性をみる。なお、音声・手話・筆談などの方法は問わない。

面接：複数の面接員による個別面接を行い、将来に対する心構え、コミュニケーション能力（質問に対する回答の論理性など）、人物（アドミッション・ポリシーへの適合性など）をみる。なお、音声・手話・筆談などの方法は問わない。

注) 実技検査：令和2年4月以降に個人又は共同で制作した作品2点（デッサン、絵画、イラスト、写真、動画、木工、模型などデザインや造形、美術に関わる作品）と、その画像と説明文を作品ごとにまとめた作品提出シート（本学所定）を出願時に提出し、試験当日に作品2点についてあわせて5分程度で説明をしてください。それらに基づいて質疑応答を行います。

作品が電子データの場合は、USBフラッシュメモリや書き込み式ディスクメディア等で提出してください。作品の送付が困難な場合は、作品の特徴や細部までを説明できる写真等での代用を認めます。共同作品の場合は、受験者本人が担当した部分が分かるように説明してください。作品は試験終了後に返却します。

説明に使用したい関連作品や資料などがあれば、自作に限り試験室への持ち込みを認めます。評価の参考にします。関連作品や資料を提示する際は、試験室にある実物投影機と大型モニタ等の表示機器を使用することができます。関連作品や資料が電子データの場合は、起動・再生に必要な機器を受験者本人が用意してください。また、持ち込み機器は、VGA(D-Sub15)又はHDMI端子で大型モニタ等の表示機器に接続できます。接続に変換ケーブルやアダプタ等が必要な場合は、受験者本人が用意してください。

実技検査はオンラインで実施されるため、カメラ越しでの説明になります。また、提出された作品は受験者の手元にはありません。作品の画像や説明文の提示などを積極的に行い、分かりやすく説明してください。

(2)社会人選抜の日程

日 時		令和4年11月19日 (土)					
		9:00	10:20	10:50	12:20	13:20	18:00
学部・学科名							
産業技術学部	産業情報学科	小論文	休憩	適性検査	休憩	面接	
	総合デザイン学科	小論文		実技検査、面接		実技検査、面接	

注) 受験者は、試験日程に従って指定された各試験等を全て受験しなければなりません。

指定された試験等を1つでも受験しなかった場合は、欠席扱いとなり、選考の対象外となります。

なお、総合デザイン学科の休憩時間は、多少前後する可能性がありますので、ご注意ください。

6. 合格者の発表（32ページ参照）

令和4年12月1日（木）10時

7. 合格しなかった場合の受験について

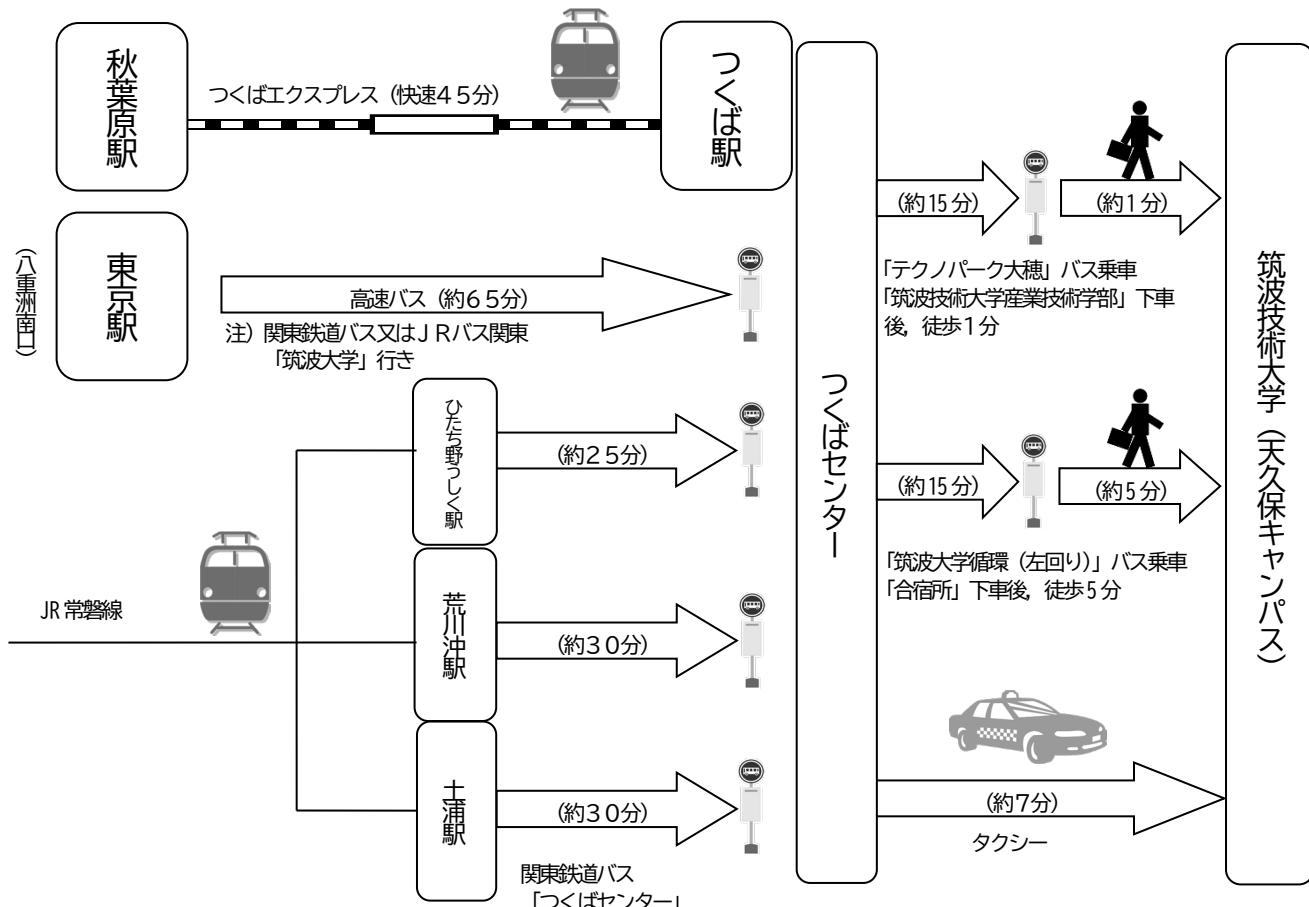
社会人選抜に合格しなかった者は、総合型選抜、一般選抜（前期日程）に出願することができます。

ただし、一般選抜（前期日程）に出願する場合は令和5年度大学入学共通テストの受験が必要となります。

なお、本学の総合型選抜や一般選抜（前期日程）に出願する場合、出願書類のうち、「聴覚障害に関する診断書」については、再度、提出する必要はありません。

9 筑波技術大学までの交通機関

■ 主な交通機関



- 高速バスは、以下の方法もあります。
 - ・羽田空港→つくばセンター (所要時間約120分)
 - ・成田空港→つくばセンター (所要時間約 80分)
 - ・茨城空港→つくばセンター (所要時間約 60分)

(注)高速バスは、運休や運行内容の変更が発生する可能性や交通渋滞等の不測の事態も考えられるため、受験当日朝の利用はお勧めできません。

- 時刻表等は、各自でご確認のうえお越しください。
なお、土・日の運行状況及び行き先については、特にご注意ください。

10 周辺地図



1.1 合格発表と入学手続き

1. 合格発表（※電話等による合否の問い合わせには、応じません。）

本学ホームページ (<https://www.tsukuba-tech.ac.jp/>) に合格者の受験番号を掲載し、書留速達郵便で「選考結果通知書」及び「入学手続き関係書類」を合格発表日に発送します。

2. 入学手続き

入学手続き期間及び手続方法等の概要は、次のとおりです。なお、詳細については、「選考結果通知書」とともに送付する「入学手続き関係書類」を参照してください。

(1) 入学手続き期間

一般選抜	令和5年3月10日(金)～15日(水)
学校推薦型選抜	令和4年12月8日(木)～15日(木)
総合型選抜	【第1回】令和5年1月4日(水)～11日(水) 【第2回】令和5年2月1日(水)～8日(水)
社会人選抜	令和4年12月8日(木)～15日(木)

(2) 入学手続き方法

郵送のみとします。

(3) 入学手続きに必要なもの

①筑波技術大学受験票

②令和5年度大学入学共通テスト試験受験票（一般選抜のみ）

③入学料 282,000円

（注1）入学時に入学料の改定が行われた場合は、改定時から新たな納付金額が適用されます。

（注2）入学手続き完了者が、入学を辞退した場合でも、入学料は返還しません。

（注3）入学料免除及び徴収猶予制度があります。

④卒業（修了）証明書（高等学校等）

(4) 入学後に必要な学生納付金

①授業料 267,900円[前期・後期]（年額535,800円）

（注1）入学時及び在学中に学生納付金の改定が行われた場合は、改定時から新たな納付金額が適用されます。

（注2）授業料については、入学後、本学に届け出た金融機関の口座から引き落とします。

（注3）授業料免除及び徴収猶予制度があります。

②教科書・教材費等

各学科とも教科書・教材費等が別途必要となります。

③その他の費用

寄宿舎への入居を希望する場合は、寄宿料及び共益費等を合わせて、月額約20,000円程度が必要となります。

(5) 留意事項

- ①本学の入学手続期間内に入学手続きを完了しない場合は、入学辞退者として取り扱います。
- ②本学に入学手続きを完了した者は、これを取り消して他の国公立大学への入学手続きを行うことはできません。
- ③本学一般選抜（前期日程）の入学手続完了者が他大学の後期日程を受験してもその合格者とはなりません。
- ④国公立大学の分離分割方式による合格及び追加合格決定業務を円滑に行うため、以下の入学者選抜において、合否及び入学手続き等に関する個人情報が、独立行政法人大学入試センター及び併願先の国公立大学に送られます。
 - ・一般選抜：氏名、高等学校等コード及び大学入学共通テストの受験番号
 - ・学校推薦型選抜：氏名、性別、生年月日、高等学校等コード及び大学入学共通テストの受験番号
 - ・総合型選抜：氏名、性別、生年月日、高等学校等コード及び大学入学共通テストの受験番号

(注) 学校推薦型選抜及び総合型選抜における大学入学共通テストの受験番号は、大学入学共通テストを受験した者のみとなります。

12 入学者選抜にかかる情報開示

1. 入学者選抜実施状況について

各志願者数・受験者数・合格者数	情報開示日	提供方法
学校推薦型選抜・社会人選抜		
志願者数中間集計	令和4年11月 2日 (水)	本学HP https://www.tsukuba-tech.ac.jp/
志願者数最終集計	令和4年11月 8日 (火)	
受験者数	令和4年11月21日 (月)	
合格者数	令和4年12月 1日 (木)	
第1回総合型選抜		
志願者数最終集計	令和4年12月 8日 (木)	
受験者数	令和4年12月19日 (月)	
合格者数	令和4年12月23日 (金)	
第2回総合型選抜		
志願者数最終集計	令和5年 1月12日 (木)	
受験者数	令和5年 1月23日 (月)	
合格者数	令和5年 1月27日 (金)	
一般選抜（前期日程）		
志願者数中間集計	令和5年 1月27日 (金)	
志願者数最終集計	令和5年 2月 6日 (月)	
受験者数	令和5年 2月27日 (月)	
合格者数	令和5年 3月 6日 (月)	

(備考) ホームページへの合格者の受験番号の掲載期間は、発表日から3日間です。

入学辞退者数及び追加合格者数については、問い合わせ等に応じて提供します。

2. 個人成績について

不合格となった受験者本人に対し、請求に応じて次のとおり成績等を開示します。

(1)成績を点数で表している場合は、得点及び総合得点を開示します。

(2)調査書については、客観的な数字、成績評価、出欠の記録及びクラブ活動等の記録等（「指導上参考となる諸事項」及び「備考」など、教員が自由に記述した部分を除く。）を開示します。

3. 請求方法

(1)上記「2. 個人成績について」の(1)については、「国立大学法人筑波技術大学入学者選抜に係る個人情報開示請求書」を聴覚障害系支援課教務係に請求し、必要事項を記入の上、返信用封筒（長型3号の封筒に、郵便番号・住所・氏名を明記し、簡易書留料金414円分の切手を貼ったもの）と受験票を封入し、申請してください。

(2) 「2. 個人成績に関して」の(2)については、「国立大学法人筑波技術大学入学者選抜に係る個人情報開示請求書」を聴覚障害系支援課教務係に請求し、必要事項を記入の上、申請してください。日程調整の上、本学聴覚障害系支援課教務係で閲覧開示します。

(3) 開示申請受付等期間は、次のとおりです。

令和5年5月8日（月）から6月30日（金）

ただし、土・日曜日及び祝休日を除く、9時から16時までとします。

本学における閲覧時は、本学受験票等、本人であることを確認できるものを持参してください。なお、開示請求にあたっては、必ず、事前に電話で問い合わせ願います。



国立大学法人
筑波技術大学

National University Corporation
Tsukuba University of Technology
<https://www.tsukuba-tech.ac.jp/>

問い合わせ先

学生募集要項に関し、不明な点がある場合には、次へ照会してください。

〒305-8520

茨城県つくば市天久保4-3-15

国立大学法人 筑波技術大学 聴覚障害系支援課 教務係

E-mail:kyoumua@ad.tsukuba-tech.ac.jp

TEL:029-858-9328,9329 FAX:029-858-9335

取扱日及び時間

月曜日から金曜日の9時から17時まで

[ただし、休日(国民の祝日、振替休日、12/29から1/3)を除く]